

IC-NET 書類アップロード・入力上の注意

以下はよくある間違いです。事前に必ず目を通し、誤りが無いよう十分注意して出願手続きを行ってください。

◆語学能力証明書の情報入力・アップロードに関する間違い

1. 試験の受験日・スコアの転記に誤りがある

総合スコアと Writing・Listening 等のセクションごとのスコアや、受験日と他の日付

(生年月日等)を混同したりすることが無いよう十分注意してください。なお、受験日から2年以上が経過した証明書は無効とします。

2. スキャンデータが反転している

スキャン後、アップロードする前に必ずファイルを開き、上下逆さや左右が逆転していないか確認してからアップロードしてください。

3. スキャンデータが不鮮明である

不鮮明で記載内容を読み取ることができないデータは受け付けられません。スキャナーの解像度を調節し、必ずデータが鮮明で明瞭であることを確認してからアップロードしてください。※写真データや携帯電話で撮影した画像(写メ)でのアップロードは認めません。必ずスキャナーを利用し、スキャンしてください。

各キャンパス内にもスキャナ利用が可能なパソコンが設置されています。

(例) 三田キャンパス大学院校舎地下1階共用パソコン室、日吉キャンパス図書館1階

4. スキャンデータが見切れている

スキャンしたデータが、証明書の隅々まで、ページ全体を含んでいることを確認してからアップロードしてください。ページの一部が含まれていないスキャンデータを受理することはできません。

5. 語学能力証明書に記載のスコアが、協定校のスコア要件を下回っている

語学能力のスコア要件が具体的に定められている協定校に対し、その要件を下回るスコアをもって

出願することはできません。

6. 留学先大学での使用言語と一致しない言語の語学能力証明書を提出する

「留学先大学での使用言語」(語学能力証明書)で入力した言語が、提出された語学能力証明書で試験された言語と異なる場合、出願を受理することはできません。また、「留学先大学での使用言語」(語学能力証明書)で入力した言語が、「志望理由(留学先言語)」と異なる場合も出願を受理することはできません。複数言語での授業履修を検討している場合は、それぞれの言語で個別に志望理由を入力してください。

7. 語学能力証明書が足りない

複数言語で授業履修を計画している場合、それぞれの言語の語学能力証明書をアップロードする必要があります。

◆志望理由・志望校選択に関する間違い

1. 志望校と、志望理由で言及している大学が異なる
志望校の選択には十分注意してください。志望校として選択した大学名と、志望理由で述べている大学名等に不一致が生じないように、入力後に必ず確認してください。
2. カリフォルニア大学 EAP に出願したが、志望キャンパスを選択していない
カリフォルニア大学 EAP に出願する場合、必ず第 1～第 3 希望まで、派遣を希望するキャンパス名を入力してください。ただし、第 3 志望までに挙げたキャンパスに配属されるとは限りません。

◆その他の提出書類に関する間違い

1. 誓約書の学生本人欄と保証人欄に不備がある
誓約書の署名欄について、本人と保証人の署名が同一の筆跡である場合、本人と保証人が捺印に使用した印が同一である場合、またはどちらかの署名・捺印が欠けている場合は出願を受理することができません。
2. 学業成績表ではなく、成績証明書をアップロードする
学業成績表は、9月と3月の年2回に分けて大学に登録してある保証人宛に送られる書類です。各キャンパスに設置されている自動証明書発行機から入手可能な「成績証明書」では代用できませんので注意してください。

コンピューターやサーバーの不具合等による
提出の遅れは一切認めません

余裕をもって出願手続きを開始し、期日以前に
入力を完了・提出してください。

出願内容は、期日までの間は何度でも再提出
することが可能です。

(次ページチェックリストに続く)

◆提出前チェックリスト◆

チェック欄	学部生	大学院生／大学院進学予定者
	顔写真	
	学業成績表（大学院生は、学部の成績表を含む）	
	語学能力証明書	
	誓約書	
		慶應義塾大学での指導教授からの留学許可書
		出願先大学で指導を受ける教員からの受入承諾書
		大学院合格証明書（進学予定者のみ）
	志望大学の選択に誤りがないか	
	アップロードした書類は鮮明で欠損がなく、正しい向きになっているか	
	語学能力試験のスコアが出願先大学の要件を下回っていないか	
	入力データ・出願書類をプリントアウトし、控えとして保管したか	